

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和4年10月4日（火）14時00分～14時45分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、木原室長補佐、星上席技術研究調査官、佐藤管理官補佐、  
佐藤室長補佐、安部室長補佐、上ノ内教官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所：6名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、1号機の原子炉補機冷却系（RCW）の線量低減に向けたRCW熱交換器の内包水サンプリング作業について、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁から、RCW入口ヘッダ配管内の滞留ガス及びRCW熱交換器（C）の内包水のサンプリング手法と分析項目等について確認するとともに、RCWの系統構成とそれらの調査状況を確認した。

○原子力規制庁から、Kr-85の具体的な測定方法や測定時間等、サンプリング試料の原子力規制庁への提供可否等を確認したところ、東京電力から社内にて確認する旨の回答があった。

6. 資料

- 1号機原子炉補機冷却系線量低減に向けた内包水サンプリング作業の再開について

以上